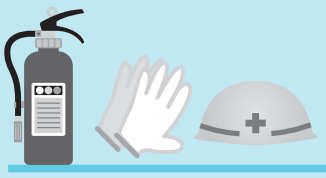
確認しよう、防災力！

今の自分の「防災力」を確認し、万全の準備をしましょう。

問防災課・内線2535



当てはまる項目にチェックをしてみよう

- □地域の一時集合場所や避難所を知っている
- □「避難場所」と「避難所」の違いを知っている
- □災害時の生活用水確保のため、風呂に水をためておくよう心掛けている
- □家族や知人と災害時の安否確認の方法や集合場所を決めている
- □日ごろから水や食料品を備蓄している（チェック1）
- □停電時にも使える情報機（ラジオなど）を用意している

- □自宅を耐震化している
- □自宅にある家具の転倒・落下・移動防止対策をしている（チェック2）
- □部屋の出入り口や玄関に、倒れやすいものを置かないようにしている
- □災害時に備え、「立川見守りメール」に登録している（チェック3）
- □あいさつなどを通し、ご近所との付き合いの輪を広げるよう心掛けている
- □町会・自治会などで行われている防災訓練に積極的に参加している

0～3個
項目を見直してできることから始めよう

4～6個
防災への関心は高いね。できていない項目は何かな？

7～9個
その調子！万全な備えを目指そう

10～12個
防災力が高いね！すごい!!

市からのお知らせ・サポート

9月1日は防災の日。市と立川消防署は8月30日～9月5日の防災週間で「防災で守る地域とみんなの笑顔」を標語に、防災意識の啓発に取り組みます問立川消防署☎（526）0119

備蓄

チェック1

家庭での備蓄を

災害時、物流のネットワークが寸断されることを想定して、自宅での備蓄をお願いします。

▼**食料**＝物流の断絶を考慮し、最低3日分、できれば7日分（水、レトルトご飯、缶詰、野菜ジュースなど）の備蓄を確保▼**ライフライン停止への備え**＝カセットコンロや電池などを用意▼**トイレ問題への対策**＝簡易トイレの用意▼**常備品**＝ベビー用品など家庭の状況に応じて用意▼**ペット対策**＝ペット用飼料、水、ケージの備え

問防災課・内線2535

安全確保

チェック2

高齢者・障害者世帯に家具転倒防止器具を無料で取り付けます

ベルトタイプ
突っ張り棒タイプ

市は、高齢の方や心身に障害のある方の生活支援として、住宅の家具に転倒防止器具を取り付けています。取り付け場所は1世帯につき、5か所まで。なお、平成21年度以降に市から家具転倒防止器具の支給を受けている世帯は対象外です。また、賃貸借住宅など自己所有以外の住宅は、所有者の承諾が必要です。

▼**対象**＝▽一人暮らしの高齢者（65歳以上）または世帯全員が65歳以上の高齢世帯▽身体障害者手帳1級・2級の方または愛の手帳1度・2度の方がいる世帯

問高齢福祉課・内線1474

木造住宅の無料簡易耐震診断をご活用ください

市は、次の木造住宅を対象に簡易耐震診断を実施しています。

●**対象住宅**　昭和56年以前に建築された木造の民間戸建て住宅、共同住宅、併用住宅（住宅以外の用途部分の床面積が延床面積の2分の1未満のもの）

●**申込方法**　住宅課（市役所2階53番窓口）で配布する申込書に対象住宅の建築時期が分かる書類と認印を持参の上、直接住宅課に提出してください。

問住宅課・内線2562

情報収集

防災無線の内容を電話で確認～自動音声対応サービス

防災行政無線（公団などに設置しているスピーカーからの放送）の音声が場所や天候によって、聞き取りづらい場合は自動音声応答サービスをご利用ください。電話をかけると定時放送以外の放送内容を聞くことができます。自動音声応答サービス☎（523）5931

問防災課・内線2535

チェック3

立川見守りメールは災害情報もお届けします

事前に登録した携帯電話やパソコンのメールアドレスに災害情報、災害時の避難勧告や被害状況、避難所開設情報等を配信するサービスです。立川見守りメールでは、防災情報以外に防犯（不審者）情報、学校情報、学童保育所情報、保育施設情報を配信しています。配信時間は、月曜～金曜日の午前8時30分～午後5時15分（土曜・日曜日、祝日、年末年始は配信停止）の間です。ただし、緊急性のある情報については曜日や時間帯に制限なく配信します。利用料金は無料ですが、メール受信の際の通信料などは自己負担です。

配信を希望する方は、e re@kmel.jp宛てにパソコンまたは携帯電話から空メールを送信してください。

問生活安全課・内線2547、防災課・内線2531

地域の力

避難行動要支援者への支援対策を進めています

災害時の避難に、加齢や障害などにより一人では自らを守るための適切な行動をとることが困難な方がいます。災害発生から数日は行政機関の対応も限定的になるため、地域における助け合いが大きな力となります。

そこで、事前に把握した災害時に支援を希望する方の名簿を地域や関係機関・団体に提供し、災害発生時の安否確認などに活用できるような支援体制づくりを進めています。

登録の対象や登録の申請方法など、くわしくはお問い合わせください。

問防災課・内線2535